



クレマチス

北海道常呂高等学校
学校だより・PTAだより
令和6年度第7号10月23日発行

校長より

「常呂高校の存続を願う住民集会」

10月16日（水）本校体育館において、「常呂高校の存続を願う住民集会」が開催されました。市の広報にパンフレットを挟んだり、町内の店舗にポスターを掲示していただいて参加を募ったところ、100名近い方々にお越しいただきました。参加いただいた皆様、感謝申し上げます。

集会では「まちと常呂高校未来プロジェクト」が立ち上げられ、田渕収一様を代表とし、佐藤恵美様、井上昌和様、そしてロコ・ソラーレ（カーリング）の本橋麻里様を副代表とした役員組織、今後存続へ向けて様々な活動を継続していくことが承認されました。

集会に参加された皆様からは「大変だけど頑張っしてほしい」という声を多くいただき、改めて地域の皆様から存続してほしいという熱意を感じました。

集会でお話ししたとおり、学校は町外からの生徒を集める場合、「寮・下宿などの住環境の整備」「生徒が魅力的と感じる教育活動の実施」が課題であると考えています。

常呂高校は創立76年の伝統があり、地域と密接な関係を築いてきた学校です。

存続めざし、皆様のご支援を改めてお願い申し上げます。

校長 森 山 忍

常呂高校Topics 常呂高校の日常の活動を紹介します。

流水ロードレース

9月27日（金）校内マラソン大会「第37回流水ロードレース」を、学校をスタート・ゴールとし、ワッカ原生花園東屋を折り返す18kmのコースで実施しました。朝まで降り続いた雨の影響でスタートを30分繰り下げて行いましたが、長距離走の授業で鍛えた成果を発揮し、出走した全員が無事ゴールすることができました。大会運営にあたり、安全確保にご協力くださった警察や交通安全指導員の方々と、栄養補給などのお手伝いをいただいた保護者の方に感謝申し上げます。

＜男子優勝＞1年服部 碧也さん

＜女子優勝＞2年石田 真子さん



公開授業

10月9日（水）に第2回公開授業を行い、保護者、地域の方々など幅広く公開しました。

1校時から4校時は、数学の習熟度別の授業を、1校時と2校時に遠隔授業配信センターからの遠隔授業など日頃の授業の様子を見ていただきました。お忙しい中ご来校いただきました皆さま、ありがとうございました。



後期生徒会書記局

新生徒会（第63期）の活動が始まりました。前期から引き続き役員を務めるメンバーの他に、2年生1人、1年生2人を迎えての新体制となります。生徒の声を多く取り入れられる生徒会を目指して、主体的に生徒会活動に取り組んでいきます。

生徒会長 中村 直（2年）
 生徒会副会長 田村 優羽（2年）
 生徒会副会長 中島 大護（1年）
 生徒会書記 石田 真子（2年）
 生徒会会計 小松 蒼太（1年）



東大文化講座

10月4日（金）に東京大学文学部講座を本校体育館で実施しました。今回は「記憶を書き込む／記憶を読み取る」というテーマで、東京大学大学院人文社会系研究科教授柳原孝敦氏に講演していただきました。講演では、コロンビア人作家の小説「百年の孤独」を通して、忘れてはならない記憶についてお話頂きました。



お知らせ

文化講演会

「相手のやる気を引き出す言葉かけ～ペップトーク」

日時 令和6年11月28日木曜日14時30分～
 場所 常呂高校 体育館
 講師 日本ペップトーク普及認定講師
 服部真紀 様

※なお当日18:00からは自治区PTA研修会が小
 学校で行われ、同じく服部様が講演されます。

11月 行事予定表

1	金		17	日	常呂中開校50周年式典
2	土	総合学力テスト、ベネッセ駿台共通模試 遺跡整備	18	月	進路講習
3	日	文化の日 総合学力テスト、ベネッセ駿台共通模試	19	火	
4	月	振替休日	20	水	4時間授業
5	火	2学年見学旅行①	21	木	自治区ALT
6	水	2学年見学旅行②	22	金	スクールカウンセラー来校
7	木	2学年見学旅行③	23	土	勤労感謝の日
8	金	2学年見学旅行④	24	日	全商ビジネス文書実務検定
9	土	遺跡整備	25	月	進路講習
10	日		26	火	
11	月	進路講習	27	水	4時間授業
12	火		28	木	文化講演会 きらきらぼし
13	水	4時間授業	29	金	学習状況等調査
14	木	1日防災学校	30	土	
15	金	授業料等口座振替日	31	日	
16	土	看護模試			

ホームページ

X

Instagram

YouTube



学校や生徒の様子はこちらから

